



大山とうふまつり実行委員会
☎090-2322-6599

大山と豆腐の歴史

大山は、山岳信仰の霊山として、また農民からは水を司る神として、漁民からは航海の目印ともなる海の守護神として古くから崇拝されてきました。ここに阿夫利神社が創建されたのは、社伝では紀元前97年とされています。

また大山寺の開山は早く、奈良時代の天平勝宝7年(755)に、華嚴宗の良弁(ろうべん)僧正が入山したこととされています。良弁僧正は、日本に華嚴宗を広めた僧で、奈良東大寺建立に尽力し、初代別当になった人です。一説によれば、相模の人とも言われています。

平安時代には、神仏習合思想により山頂の阿夫利神社には石尊大権現が、山腹の大山寺には不動明王が祭られて、大山全体で神仏一体の姿ができてきました。以降の大山は、僧侶と修験者、神職の三者で維持されていくこととなります。

朝廷の庇護も受けた大山信仰は、武士の間にも広がっていききました。鎌倉幕府を開いた源頼朝を始め、足利尊氏、小田原北条氏等、多くの武士の信仰の対象になりました。

そして時代は江戸に移り、家康は慶長10年(1605)、大山の大改革を「寺院法度三ヶ条」により行いました。これにより、山上にいた多くの修験者や妻帯の僧らが前不動から下におろされ、大山と妻毛(栗野市)に定住して御師になりました。

改革の後、江戸幕府は、春日局や高僧を度々代参に送り、將軍家のための加持祈禱を行い、同時に寄進などの経済的な援助を実施しています。將軍家との結びつきが強まる一方、江戸市民の中の知識人や上層商人の間でも、大山の存在が認識されるようになり、大山信仰は江戸の市民にも広がっていききました。

この背景には、御師たちが江戸をはじめとした諸国の村々を廻り檀家を獲得し、大山信仰の布教や講の結成、参詣者の勧誘に努め、さらに参詣者への宿泊場所の提供、寺社への案内等を行うようになったことも大山発展の大きな原動力になったと考えられます。

また、江戸の町の人口が増えたことも大山を発展させた一因です。徳川家康は、江戸幕府を開くと、諸国の大名に命じて、大規模な海岸埋立工事などの基礎整備に着手。

さらに、二代将軍秀忠は天下の政府にふさわしい城をめぐして、継続的な江戸城の大拡張を始め、三代将軍家光の時に天守閣、大手門、本丸御殿などの江戸城の主な建物が完成しました。できあがった江戸の町には、旗本や諸大名、商人、職人など、多くの人が住む

ようになり、開幕当時の寒村が天明のころには135万人を超える人口を持つ大都市に変貌しています。大都会江戸の町から見ると、霊峰大山に人々は憧れ、江戸の人口の増加と比例して、参詣者は増加していったのではないのでしょうか。

この頃になると、宿泊の形態も「木賃宿」から一泊二食付きの「旅館」へと移り変わり、御師たちが食していた精進料理である豆腐料理が広まっていききました。

今でこそ「大山と言えば、豆腐料理」と言われるほど有名な名物となりましたが、それにはいくつかの理由が考えられます。

例えば、「参詣者に供給する大量の食糧を保存しておく設備などがなかったため、井戸水などの冷水につけて保存できる豆腐などは、最適な食糧であったこと。」

「豆腐の製造と保存に適した霊峰大山の良質の水が使われたこと。」

「江戸の発展と共に大幅に参拝者が増えたこと。」

「豆腐が修験者や僧職経験者が食べ慣れた精進料理だったこと。」

「大山の御師たちが配札や祈符、日待行事などを行い、謝礼として受け取り集められた大豆などの豊富な原材料が大山に集中したこと。」

など。

このように多くの要因が複合し、高品質の豆腐が大山に生み出され、さらに育っていったために「大山の名物=豆腐」という図式ができあがったのです。

話を歴史の方に戻しますと、大山は、江戸中期になると、江戸の大火、関東の大洪水・飢饉、都市の打ちこわし、農民一揆などが続き、人々が神仏にすがらうとし、大山信仰もさらに盛んになりました。

そして、参拝者のさらなる増加に伴い、多くの大山街道が整備され、参詣者と御師の往来はますます頻度を増し、門前町としての大山も最盛期を迎えることになりました。

山頂の「石尊大権現」と山腹の「別当寺雨降山大山寺」を中心に栄えてきた大山は、明治元年に神仏判然令が出されると、神社と大山寺に分かれ、石尊大権現は「阿夫利神社」に社号復元されます。

また、同6年には国学者榎田直助を迎え、その指導によって御師は先導師に改称するなど、神仏分離後の大山再興に向けた努力が行われています。

その後も、信仰の山として、豆腐料理の里として、多くの善男善女を迎え、さらに最近では首都近郊への慣れた観光地としても多くの人を集めています。

恒例!! 達人たちとの食談

その道の達人たちのパフォーマンスと 大山名物のとうふ料理を堪能し、身も心も暖めよう...

横浜芸妓二人舞と撮影会、大山能楽と共に

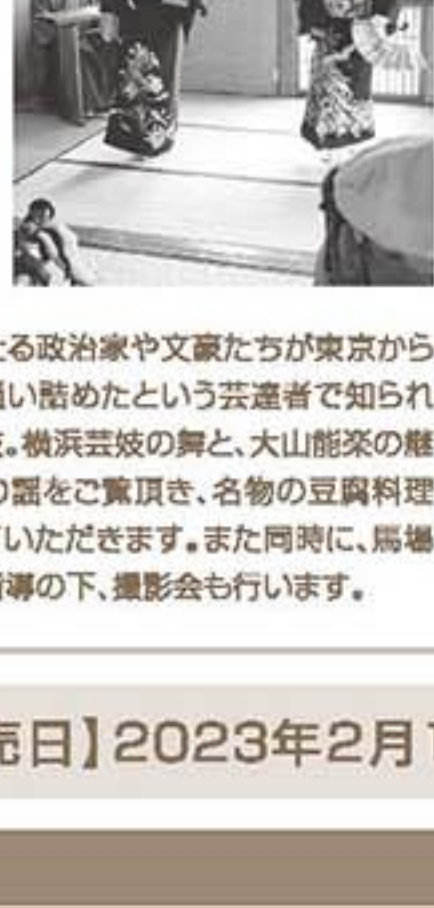
会場：松鈴庵 (TEL.0463-93-6289)

3/18(土) 10:00~ ¥5,000-

【出演】横浜 榎・横浜 弥栄、阿夫利謡曲会

【演目】中国の古典や演目 蓮々・龍竜 他

昔は名立たる政治家や文豪たちが東京からわざわざ通い詰めたという芸達者で知られる横浜芸妓。横浜芸妓の舞と、大山能楽の継承者たちの舞をご覧頂戴。名物の豆腐料理も堪能していただきます。また同時に、馬場邦夫氏の指導の下、撮影会も行います。



薩摩流琵琶演奏会

会場：蓮生亭逸見 (TEL.0463-94-3476)

3/19(日) 12:00~ ¥10,000-

【出演】荒井 登水 (原野流琵琶女流真傳者) 荒井 靖水 (原野流琵琶真傳者)

【演目】「山吹の星」荒井登水 「星(めえ)」荒井靖水 ピアノ:Hirumi

荒井 登水 プロフィール
日本琵琶学会主催コンクール1位、文化大臣賞受賞、NHK会長賞受賞、古典曲の演奏を主とするが能楽舞、朗読などのジャンルとの共演も多い。

食談チケットについて 【発売日】2023年2月1日より【販売数】40枚【販売場所】各会場

大山とうふまつり イベントマップ

大山寺 五種護摩法要 2/28

あびすやみやげ店 粗品プレゼント 3/18~19 2,000円以上お買上のお客様に粗品プレゼント

とうふ処小川家 とうふ料理の割引 3/18~19 とうふ料理の1割引

大津屋きやらぶき本舗 粗品プレゼント 3/18~19 2,000円以上お買上のお客様に粗品プレゼント

西の茶屋 とうふコース料理の割引 3/18~19 11:30~16:30 とうふコース料理お召し上げのお客様は料金1割引

金子屋支店 お楽しみ特別サービス 3/18~19 10:00~15:00 ホームページでお知らせします「大山こまの里」で検索して下さい

大黒食堂 定食の割引 3/18~19 定食の1割引

良辨 粗品プレゼント 3/18~19 10:00~500円以上お買上げの方先着100名様に粗品プレゼント

遠州屋酒店 粗品のプレゼント 3/18~19 11:00~16:30 2,000円以上お買上げの方に粗品をプレゼント

夢心亭・大山現代の美術館 清野 融・伊與田喜代美 二人展 3/18~5/31 11:00~17:00 入場無料・月曜休館

湧水工房 とうふの割引 3/18~19 大山豆腐(絹)1丁270円を216円に割引にて販売

東学坊 杏仁豆腐サービス 3/18~19 コース注文のお客様に杏仁豆腐サービス

蓮生亭逸見 【食談】薩摩流琵琶演奏会 3/19 12:00~10,000円 出演者:荒井 登水・荒井 靖水 詳しくは上記をご参照ください

清水屋みやげ店 割引 3/18~19 特製あんバターチーズで販売 500円を450円で販売

阿夫利神社 阿夫利神社奥社、阿夫利神社下社、阿夫利神社駅

さくらや ソフトクリーム割引 3/18~19 ソフトクリーム通常価格の50円引で販売

塚本みやげ店 粗品プレゼント 3/18~19 2,000円以上お買上のお客様に粗品プレゼント

ねぎし旅館 とうふ料理一品サービス 3/18~19 お食事のお客様に1品サービス

オカリナキッチン 全商品一割引き 3/18~19 全商品の一割引き

大山ウルフシ本舗 こんにゃく手造り体験 3/18~19 11:00~ こんにゃくの手造り体験 先着20名様

山ゆり 全品5%引 3/18~19 10:00~16:30 お食事・飲み物 全品5%引

和仲荘 とうふ料理の値引 3/18~19 11:30~15:00 コースより100円、200円、300円の値引

青木館 とうふコース料理の割引 3/18~19 11:30~15:00 とうふ・ゆば懐石料理の1割引

オープン 「とうふ感謝祭」 大山とうふまつりのオープン感謝祭セレモニー~豆腐への感謝と皆様の健康を祈願します~ 3月18(土) 10:00~10:30 3月19(日) 10:00~10:15 仙人鍋 ~直径4mの大鍋「仙人鍋」で作る豪華(大山菜)入りの温豆腐の振る舞い~ 3月18(土) ①10:30~ ②12:30~ ③14:30~ 3月19(日) ①10:15~ ②12:00~ ③14:00~ (協力伊勢原観光ボランティアガイド&ウォーク協会)

模擬店 ~大山の名産品・みやげ品・クレープ・ハンバーガーなどの販売コーナー~ 3月18(土) 10:00~16:00 3月19(日) 10:00~15:00

松鈴庵 【食談】横浜芸妓二人舞と撮影会、大山能楽と共に 3/18 10:00~5,000円 出演者:横浜 榎・横浜 弥栄 阿夫利謡曲会 詳しくは上記をご参照ください

米屋きやらぶき本舗 粗品プレゼント 3/18~19 10:00~16:00 2,000円以上お買上げのお客様に粗品プレゼント

シャトルバス運行 大山小学校 とうふ広場 100円(片道)

至：246号・伊勢原

※大山小学校のグラウンドコンディションにより駐車場として使用できない場合があります。

協賛会社ご芳名一覧

- | | | | |
|--|---|---|---|
| <p>大山観光案内所</p> <p>小田急電鉄(株)</p> <p>大山阿夫利神社</p> <p>市川商事(株)</p> <p>大山寺</p> <p>大塚水産(株)</p> <p>大山先導師会旅館組合</p> <p>伊勢原市商工会</p> <p>井田興業(株)</p> <p>神奈川中央交通(株)</p> <p>産業能率大学</p> <p>三之宮比々多神社</p> <p>(宗)思親会</p> <p>湘南農業協同組合</p> <p>山田プロパン(株)</p> | <p>青木館 (株)IZUMIYA (宗)伊勢原大神宮 (一社)伊勢原市観光協会 伊勢原ホーム (有)岩沢醸造 あびすやみやげ店 (有)えびや 遠州屋米穀店 大木旅館 大山飲食店物産組合 (有)大山ウルフシ本舗 大山商業組合 大山観光電鉄(株) 大山きやらぶき本舗 大山フィッシングセンター オカリナキッチン とうふ処 小川家 (有)奥井石材店 宿坊 かげゆ カサハラ印刷(株) (株)柏木牧場</p> | <p>(公社)神奈川県観光協会 神奈川日産自動車(株) 小山商店 古宮旅館 米屋きやらぶき本舗 (株)コンパス さくらや 茶寮 石尊 貞見寺 (有)シンエイ スマイルゼミ寺子屋 山荘 たいとう 米本舗 (有)瀧本屋 (株)立富 (株)高富 中栄信用金庫伊勢原支店 中栄信用金庫伊勢原支店 塚本みやげ店 東学坊 (有)都市設計 西の茶屋 花興装</p> | <p>普濟寺 フジケース(株) (有)マイティスポーツ (有)丸興商会 海鮮市場 マルモト (有)水野商店 夢心亭 旅館 もとだき 守屋税務事務所 山ゆり 湧水工房 横浜銀行伊勢原支店 蓮生亭 逸見 雅寿 (株)渡辺工務店 和仲荘</p> |
|--|---|---|---|
- お問い合わせ・お申し込みは
- 主催：大山とうふまつり実行委員会
後援：伊勢原市、神奈川県、(一社)伊勢原市観光協会、(公社)神奈川県観光協会、大山観光振興会